

国語①	今週の学習	慣用句 短歌・俳句に親しもう	できたら チェック	
	今週の宿題	●音読「短歌・俳句に親しもう」(教科書P48、49) ●日記 ●ドリルの王様P47(ごんぎつね) ●慣用句プリント1枚		
	来週の学習	小テスト「慣用句」 アップとルーズで伝える		
国語②	今週の学習	4年生の新出漢字(差・念・連・固・借・令)	できたら チェック	
	今週の宿題	「漢字の学習」の終わらなかったところ、次週の漢字テストの練習		
	来週の学習	4年生の新出漢字(孫・貯・老・殺・型・焼)		
算数	今週の学習	広さを調べよう③(P24~28)	できたら チェック	
	今週の宿題	算数ドリル(下) 10、11		
	来週の学習	小テスト「計算のきまり~広さを調べよう」 小数のしくみ(P30~34)		
理科 (選択)	今週の学習	空気の温度と体積(P104~108)	できたら チェック	
	今週の宿題	ドリルの王様P44、42空気の温度と体積		
	来週の学習	水の温度と体積(P109~112)		
社会 (選択)	今週の学習	教科書(3・4年下)p88~91	できたら チェック	
	今週の宿題	教科書(3・4年下)p92~97の音読と語句ノート、ドリルの王様P43、44		
	来週の学習	教科書(3・4年下)p92~97		
お知らせ		・通知表は保護者欄にサインをしたうえで、担任までお戻しください。		
音読の宿題		おうちの人に聞いてもらって、読み終わったら書いてもらいましょう。1日1回を目標に!		
	読んだところ	回数	最高!!◎ いいね!○ がんばろう△ 声の大きさ 読むはやさ 気持ち	おうちの人の サイン
土	短歌・俳句に親しもう (P48、49)			
日	//			
月	//			
火	//			
水	//			
木	//			
金	//			

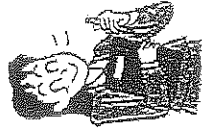


西大和学園補習校四年 漢字テスト	
20	名前
①	あめのひがつく
②	おとにきづく
③	あしくびをこつせつする
④	ゆうはんをたべる
⑤	まつたけをかう
⑥	みちのかたがわ
⑦	れんぞくでまける
⑧	ずかんのふるく
⑨	あかいおりがみ
⑩	はこのそくめん

11月7日テスト

西大和学園補習校四年 漢字テスト	
20	名前
①	あめのひがつく
②	おとにきづく
③	あしくびをこつせつする
④	ゆうはんをたべる
⑤	まつたけをかう
⑥	みちのかたがわ
⑦	れんぞくでまける
⑧	ずかんのふるく
⑨	あかいおりがみ
⑩	はこのそくめん

☆慣用句はその字が持つ本来の意味とは違つた、特別の意味を表すものです。意味を知り、日記を書くときやスピーチをするときなど、進んで使ってみましょうね。



体の部分を使つた慣用句はまだまだたくさんあるよ。どれくらい分かるかな。(体編)



慣用句には体の部分を使つたものが、数多くあります。次の□の中にあてはまる字を、□からえらんで書き入れましょう。

① **口** が軽い

\*言つてはいけないことを言つてしまうこと

② **目** から火が出る

\*頭を強くぶつけたときなどに受ける**感覚**のこと

③ **おね** をなでおろす

\*安心しほつとするようす。

④ **足** がぼろになる

\*歩き続けたりして、足がひどくつかれること

⑤ **かた** の荷がおりる

\*責任を果たして楽な気分になること

⑥ **頭** が切れる

\*頭の回転が速く、てきぱきと**仕事**を行うこと

⑦ **首** をつつこむ

\*仲間に加わつたり、その事に関係すること

目 口 肩 (かた) 頭 首 足 手 耳 胸 (むね)

**手**

手が <b>突</b> く	手が出ない
手がどどく	手にあまる
手に負えない	手につかない
手を打つ	手をかえす
手に汗 <b>に</b> きる	

**足**

足が出る	足に任せる
足を洗つ	足をすく <b>う</b>
足を運ぶ	足を引 <b>張</b> る

**肩**

肩を怒らす	肩を貸す
肩をすくめる	肩をすぼめる
肩を並べる	肩を持つ

**胸**

胸が痛む	胸がおどる
胸がつかえる	胸におさめる
胸を打つ	胸をこがす

**腹**

腹が黒い	腹が据わる
腹が立つ	腹を決める

**腰**

腰がある	腰が重い
腰を落 <b>ち</b> 着ける	腰を据える
腰を振 <b>か</b> す	腰を落 <b>ち</b> 着ける

# 四年 名前

## 慣用句(かんようく)



二つ以上の言葉が合わさって特別な意味になる言葉のことを「慣用句(かんようく)」と言います。

慣用句はたくさんあって、それぞれの意味を知っておくことで、表現の幅がひろがりますよ。

慣用句には体の部分を使ったものが、数多くあります。次の□の中にあてはまる字を□からえらんで書き入れましょう。

① □ が軽い

\*言つてはいけないことを言つてしまうこと

② □ から火が出る

\*頭を強くぶつけたときなどに受ける感覚のこと

③ □ をなでおろす

\*安心しほつとするよす。

④ □ がぼろになる

\*歩き続けたりして、足がひどくつかれること

⑤ □ の荷がおりる

\*責任を果たして楽な気分になること

⑥ □ が切れる

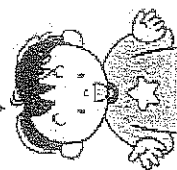
\*頭の回転が速く、てきばきと事を行うこと

⑦ □ をつっこむ

\*仲間に加わつたり、その事に関係すること

目 口 肩 (かた) 頭 首 足 手 耳 胸 (むね)

体の部分を使った慣用句はまだどれくらい分かるかな。(願編)



### 頭



頭がいたい

頭をかかえる

頭がかたい

頭を上げる

頭が下がる

頭を冷やす

頭に入れる

頭に来る

頭に血がのぼる

### 鼻



鼻が利く

鼻が高い

鼻が曲がる

鼻を持たず

鼻息があらう

### 目



目が利く

目が肥える

目がさえる

目をうたがう

目を落とす

目をおおつ

目を押さえる

### 耳



耳が痛い

耳がはやい

耳をうたがう

耳を貸す

耳をすます

聞き耳をたてる

### 口



口がうまい

口が重い

口が軽い

口が肥える

口をすべらせる

口を出す

かんかんV  
鯉田句

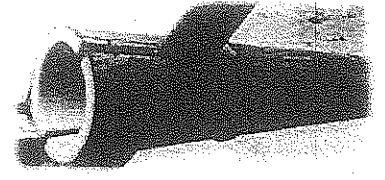
名詞( )

★鯉田句

○「はなむいたまのた かんかん」も、まはなかんかんも。

予想

正しい意味



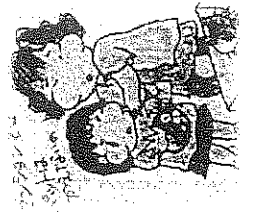
例文

○「あみたを ちん」も、まはなちんも。

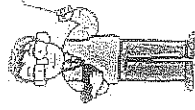
予想

正しい意味

例文



# 慣用句(かんようく)辞



二つ以上の言葉が合わさって特別な意味になる言葉のことを「慣用句(かんようく)」と言います。

慣用句はたくさんあって、それぞれの意味を知っておくことで、表現の幅がひろがりますよ。

慣用句には体の部分を使ったものが、数多くあります。次の□の中にあてはまる字を□からえらんで書き入れましょう。

① □ が軽い

\* 言ってはいけないことを言ってしまうこと

② □ から火が出る

\* 頭を強くぶつけたときなどに受ける感覚のこと

③ □ をなでおろす

\* 安心しほつとするようす。

④ □ がぼろになる

\* 歩き続けたりして、足がひどくつかれること

⑤ □ の荷がおりる

\* 責任を果たして楽な気分になること

⑥ □ が切れる

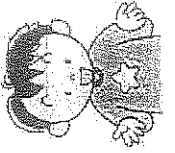
\* 頭の回転が速くてきばきと事を行つこと

⑦ □ をつっこむ

\* 仲間に加わったり、その事に関係すること

目 口 肩 (かた) 頭 首 足 手 耳 胸 (むね)

体の部分を使った慣用句はまだまだあるよ。どれくらい分かるかな。(願編)



## 頭



- 頭がいたい 頭をかかえる
- 頭がかたい 頭を上げる
- 頭が下がる 頭をひく
- 頭を入れる 頭を洗やす
- 頭に血がのぼる 頭に来る

## 鼻



- 鼻が利く 鼻が高い
- 鼻が曲がる 鼻を持たず
- 鼻息があらう

## 目



- 目が利く 目が肥える
- 目がさえる 目をうたがう
- 目を落とす 目をおお
- 目を押さえる 目を押さえる

## 耳



- 耳が痛い 耳がはやい
- 耳をうたがう 耳を貸す
- 耳をすます 聞き耳をたてる

## 口



- 口がうまい 口が重い
- 口が軽い 口が肥える
- 口をすべらせる 口を出す

1. 空気の性質

- ・空気はふくろなどに ( ) ことができる。
- ・とじこめた空気はおしちじめられるが、 ( ) とする。

2. あたためると空気はどうなるのだろうか。

①しけんかんにぬらしたゴムせんをしてあたためてみよう。

- ・ゴムせんを上にしてしけんかんをお湯につけたとき、せんはどうなるだろうか。

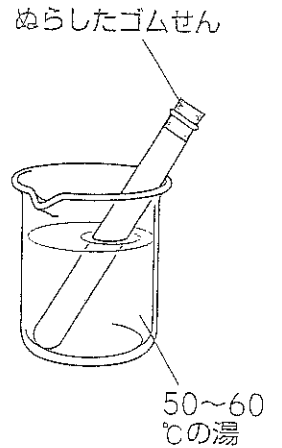
けっか:

- ・ゴムせんを下にしてしけんかんをお湯につけたとき、せんはどうなるだろうか。

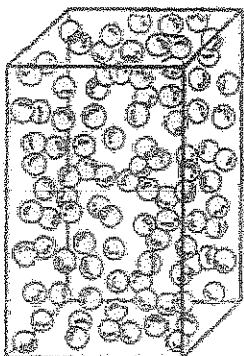
けっか:

②ペットボトルにゴム風船をつけてあたためてみよう。

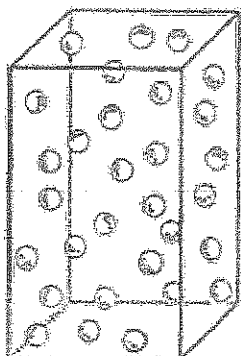
けっか:



3. ペットボトルの中の空気の様子を下の図を参考にして説明しよう。



温度が低い空気



温度が高い空気



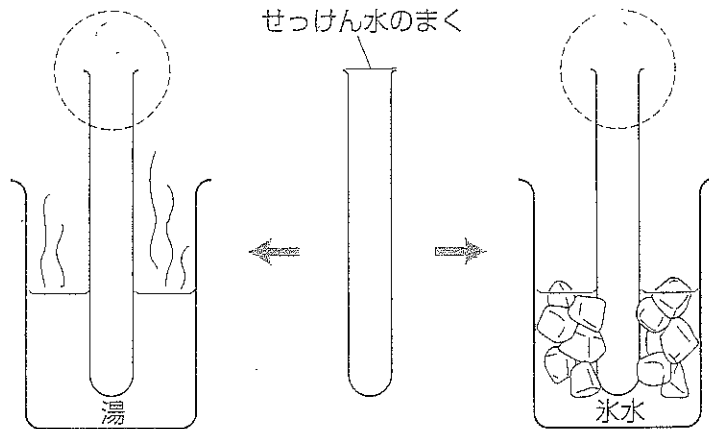
じっけん1 (教科書 p.107)

温度が変わるとしけんかんの中の空気の体積が変わるか調べよう。

①しけんかんの口にせっけん水のまくをつけて、お湯の中や氷水の中に入れてみよう。

☆口についているせっけん水のまくのようすをよく見てみよう。

けっか：せっけん水のまくのようすを、絵にかこう。



②あたためたり、ひやしたりして温度をかえたとき、せっけん水のまくはどのようになったらうか。

はじめに、まくは、しけんかんの口のところに平らにはっている。

あたためたとき、まくは ( )。

ひやしたとき、まくは ( )。

3. 空気はあたためらえると、どうなるの

だろうか。しけんかんの中の空気の様子を説明しよう。

☆しけんかんの中の空気の様子を絵にかこう。



(教科書 p.28)

空気の温度が変わると、空気の体積が ( )。

あたためると体積が ( ) になり、ひやすと体積が ( ) なる。